

平成28年10月17日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(37回公演)報告

28.10.15 デイサービスセンターはなぞの村 深谷市永田

以前から公演依頼を受けていた「デイサービスセンターはなぞの村」から一週間前に日程の知らせを戴き急ぎよ実現しました。公演は14時からメンバー4人です。

今年4月に同系列の施設での公演を行っており、今回は「祭り衣装」で臨みました。

施設では管理者松本さんに対応していただき、挨拶後公演衣装に着替え準備しました。

2時前に施設利用者約20名と職員の方々が集ったとの連絡で、会場に向かいました。

松本さんから短い紹介をもらい、早速舩田さんの口上と共に「南京玉すだれ」の演技が始まりました。利用者のみなさん初めは少し戸惑いの様子でしたが、すぐに我々の演技と一緒に手拍子が合う様になりニコニコ顔が見られるようになりました。

その後「玉すだれ」の動きを解説し、各人が「玉すだれ」による得意な形を作り披露コーナーでは、「魚」、「鳥」と大きな元気声で答えてくれました。

「玉すだれ」に触れてもらうコーナーでは、大きく広げた「玉すだれ」を両手で持ち得意顔で職員の方の写真撮影にポーズしていました。

「麦畑」と演技が進み、根岸さんの「サザエさん」体操では、管理者の松本さんにも赤いエプロンを着て、他の職員と一緒に舞ってもらいました。

最後に「きよしのズンドコ節」を演ずる頃には会場が一体化し、あつた言う間に公演時間50分が過ぎ、「何時までも元気に過ごして下さい」という声掛けをし退場しました。

松本さんからは「利用者の皆さん目が輝いていました。」という嬉しい言葉を戴きました。



